

1. 開催日 2026年5月21日(木)

2. 開催場所 NCV大会議室

3. 委員出席

委員総数 6名

出席委員 4名

出席委員 遠藤 正紀、情野美代子

高野 祐次、渡部 広志

放送事業者側出席者 酒井 登 (取締役副社長)

金子 真也 (米沢営業所所長)

本間 大祐 (業務部部長)

須貝 崇 (コンテンツ課係長)

渡部 剛士 (CCSスタジオ 専務取締役)

金 順治 (CCSスタジオ 制作部長)

鈴木 朗子 (CCSスタジオ 制作係長)

4. 議題
1. 会社代表挨拶
 2. ご審議
 3. 報告
 4. その他

5. 議事の概要
1. 開会
 2. 御審議

カフェを舞台にゲストやリスナーからのメッセージと共にサッカーや地域スポーツを語り合うトーク番組。主には、サッカーJ2モンテディオ山形を盛り立てることを目的に、モンテディオ山形のサポーターを市民パーソナリティに迎える他、モンテディオ山形で活躍した元選手からは、試合の見どころや今後の展望を話していただくスポーツトーク番組。

3. 報告
4. その他

6. 審議内容

A 委員

- ・ 軽快でポップな進行が印象的
- ・ モンテディオ山形ファンにとっていい内容
- ・ 地域スポーツ情報も入れ込むとあるが、サッカー以外のスポーツをどれだけ広めてもらえるか、今後の展開に期待したい

B 委員

- ・ 特に市民パーソナリティの関谷さんが楽しそうに話していることが、番組全体の雰囲気を作りだしているのではないかと思う
- ・ 元選手がゲストとして話してくれるのは、よりモンテディオ山形を身近に感じられるきっかけとなる
- ・ さらに、現役選手のゲスト出演にも期待したい
- ・ モンテディオ山形に特化するなら、試合についてだけでなく、イベント情報などを盛り込むなど、膨らみが欲しい

C 委員

- ・ 試合の勝ち負けはニュースで知ることができるが、試合結果に触れるコーナーでは、選手のプレーがどのように良かったのか、惜しかったのかといった活躍の内容がわかるところが良い
- ・ サッカーにはあまり興味はなかったが、番組を聞いてサッカーを楽しんでみたいと思えた
- ・ サッカーをフックに、その他のスポーツにもスポットが当たると、さらに広くラジオを聴いてもらえるきっかけとなるのではないか

D 委員

- ・ サッカーはあまり興味がなく、番組の90分の長さに始めは抵抗があったが、知識のない人でもちょうどいい情報量に感じた
- ・ 市民パーソナリティの関谷さんのトークの熱量が居酒屋で話しているようで楽しく聞けた
- ・ 元選手が山形に移住してくれているのがうれしい。そういった方々の移住生活や、山形再発見のような話をたくさん聞きたい

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・現役選手のゲスト出演については努力交渉とし、地域スポーツの広がりについては、例えば、子ども達の活躍などに注視していく

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

2026年5月28日（木） FM生放送で公表

2026年5月28日（木） 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は2026年8月20日（木）に開催予定